

老年看護学Ⅰ 課題①

目的

1. インタビューを通して、高齢者とのコミュニケーションを図る。
2. 高齢者の生きてきた時代の特徴と高齢者のライフイベントに対する想いを知る。
3. 介護保険の調査項目で高齢者の健康状態を把握し、フィジカルアセスメントの視点を知る。

インタビューの方法

1. 事前学習……………①基礎看護技術のコミュニケーション技術（インタビューに活かすため）
②明治から現代までの日本史（高齢者が自分の親の世代から聞いたり、自身が経験した事を把握するため）
2. 対象者 ……………自分の祖父母や親族など、自分に関係のある 65 歳以上の高齢者。必ず、事前に老年看護学Ⅰの課題について説明し同意を得ること。
*条件に合う高齢者がいない場合は知人でも構いません。
3. インタビュー……………新型コロナウイルス肺炎対策のため、電話やビデオ通話等使って実施すること。同居している祖父母が対象で対面の場合は、マスクを着け3密にならない配慮を設定し実施すること。インタビューの時間はゆとりを持って設定すること。
テーマ ①人生の中で印象に残る出来事・大切にしている思い出
②今後の暮らしの中で大切にしたいこと
4. 注意事項 人権尊重の観点から、本人の話したくないことは無理に聞く必要はありません。
録音する場合は必ず許可を得ること。
5. 終了後 御礼文を読み上げたり、対面の場合は手渡し、できるだけインタビューの感想を聞き取ること。また、対面の場合は書いていただくこと。代筆可。

提出レポートの形式 表紙必要

1. インタビューレポート(A4用紙に40字×30行設定し2～3枚を目安にまとめる)
 - 1) 対象者について 性別・年齢・自分との関係(例:父方の祖母)
 - 2) インタビューについて 日時・所要時間・インタビュー方法・対面の場合は新型コロナウイルス肺炎対策の具体的方法、インタビューで工夫したことなど
 - 3) インタビュー内容(高齢者が話されたこと)
 - 4) あなたのインタビュー後の感想や、前後の対象者に対する感情の変化
2. 添付 ①事前学習内容 ②高齢者の感想

評価

★老年看護学Ⅰの評価に10%以内の割合で加える。(シラバス記載)

レポート提出日:履修登録後に改めて指示しますが、5月末頃を予定している。

インタビューに応じて下さった方へ

九州看護福祉大学 老年看護学Ⅰ

科目責任者 生野繁子

課題インタビューの御礼と感想のお願い

今回、新型コロナウイルス肺炎が拡大している中で、看護学科２年生の老年看護学Ⅰの高齢者へのインタビュー課題に快く対応してくださり、本当にありがとうございました。

身近な高齢者との触れ合いも少ない昨今ですので、学生達には高齢者の気持ちや考えを理解する良い機会になったと思います。来年度は、高齢者を対象にした施設での実習も始まりますので、今後の学生の成長にご期待くださいませ。

なお、よろしければインタビューを受けた感想などを以下にご記入お願いいたします。記入内容は、今後の教育や研究以外には使用いたしません。

.....キリトリ.....

代筆でも、他の用紙でもかまいません。 記入者（ ご本人 ・ 代筆 ）

インタビューを受けた方 （ 男性 ・ 女性 ） 年齢（ 歳）

インタビューを受けた感想

ご協力ありがとうございました。